

令和2年度 第4回 体育祭等検討会記録

令和2年11月20日

参加者(括弧つきは欠席)： 区長・副区長・(区会計)・全町内会長
区顧問・体育部長・(子ども会連合会)

1. 既出意見の概要

<第1回> 5月16日

【個々の意見】 ・テントの中は普段話をする事のない人々のコミュニケーションの場

・抽選会は商品がよいので参加する動機になっている ・高齢者の活躍の場を作る ・参加してよかったと思えるものを増やす ・防災訓練的要素→必要性はある。楽しく出来るかどうか ・PR、広報が大事 ・投げもち(子どもが楽しみにしている) ・出なきゃ損だと思えるくらい魅力あるものを ・共用テントを設置する ・商品を事前告知する

【体育部より】 1. 終了時間を早める等で時間短縮 2. 自由参加種目を増やす 3. 役員会の回数を減らす 4. テントは町・班に関係なくしようする(体育部で用意する) 5. 得点種目をなくす 今年度について： ①全世帯に品物配布、②抽選会を開催、③軽スポーツ行事の開催、④来年度の体育部費の減額

<第2回> 7月18日

・子ども会より ①丸1日いるのは負担が大きい ②子どもができるだけ多く参加できるような内容にしたい

・遠藤さんより 新種目の提案4種

・関口さんより 「健康増進とコミュニケーション促進の運動会を考える」と題してコンセプトの提案

<第3回>

・体育部長より ・基本的に自由参加にする ・得点種目を減らす ・子どもの種目を増やす ・高齢者が参加しやすいようにする ・体操、クイズ等希望者全員が参加できるものを取り入れる ・商品を事前に周知する

・遠藤3町内会長より ・体育祭の理念・目標を明確にして共有し、計画を作成・実行する

・関副区長より ・広報に力を入れる ・興味を引くチラシを配る ・開催までに3回くらい配ったらどうか

・子ども会より ・従来は午後の部に子どもの参加できる枠が少なく、暇をもてあます姿が多く見られたので、午後にも子どものための自由参加の種目を入れてほしい ・子ども会には班に入っていない家庭の子どもがいるが、そういう子どもたちも参加できるようにしてほしい。その場合居場所となるテントを設置する必要があると思う

・長谷川区顧問より ・防災の要素を取り入れた種目があってもよい。防災部に考えてもらったかどうか ・スロトレの紹介を兼ねた種目もよいのでは

- ・浅原区長より
- ・体育部の常任委員を数名選任して任期を複数年とし、体育祭の企画・運営の継続性・効率性を向上させたい

2. 今回の協議

◇来年度の体育祭のあり方について体育部より出された提案について参加者で討議した。

提案は、(1)広報、(2)プログラム、(3)来年度の体育関係費、(4)コロナウイルスの影響、の4つの観点から行われた。以下に討議の結果を記載する。

(1) 広報について

Web・チラシ・ポスター・横断幕等を用いて早期に区民の皆様へ情報を発信する。チラシを2回は出したい。新しい取り組みについて積極的にお知らせする。

(2) プログラムの工夫について

従来形式にとらわれない画期的な内容にする。幼児から高齢者まで幅広く参加できるものや、自由参加のものを多くする。健康体操、ダンス、クイズ等の競技ではないものを入れる。企画はボランティアのメンバー（名称未定）を中心に行う。

(3) 来年度の体育関係費について

今年度は体育関係の支出が非常に少ないと見込まれるので、残高を来年度に回すことにより来年度は体育関係費分をいただかなくてもよくなると思われる。

(4) コロナウイルスの影響について

5月の時点ではコロナウイルス感染の影響が収まっていない可能性が高く、開催は困難と思われるので秋の開催を検討する。その場合、5月頃にウォーキングの会を開催したらどうか。万一体育祭が開催できない場合に備え、各種軽スポーツの催しも企画する。

3. 次回は 1月22日(金) プログラムを検討する予定